

平成 28 年 10 月 定 例

教 育 委 員 会 会 議 録

平成28年10月 定例飯舘村教育委員会会議録

1 招集日時 平成28年10月27日(木) 午後6時00分

2 招集場所 チェンパ大町ビル3階会議室

3 出席委員

教育長	中井田 榮
教育委員(教育長職務代理者)	佐藤 眞弘
教育委員	菅野 クニ
教育委員	高倉 文子
教育委員	星 弘幸

4 欠席委員 なし

5 説明のため出席した者

教育課長	村山 宏行
生涯学習課長	藤井 一彦
指導主事	武藤 賢一郎

6 開 会 午後6時00分

7 教育長挨拶

教育長 お晩になりました。お仕事でお疲れのところ、ご出席をいただきましてありがとうございます。

まず、教育委員会の皆さんには、10月は本当に行事が多くて、幼稚園の運動会、さらには中学校の赤蜻会、小学校学習発表会と、出席をいただきまして、まことにありがとうございます。

いずれも出席して感じましたけれども、子供たち、児童生徒も本当に発表がすばらしくて、先生方も頑張っているなというのが本当にわかる行事だったかと思い、これも教育委員会の皆様に、毎月ご議論をいただいて、継続して明確な取り組みをしている成果であると感じた次第であります。

また、さらには30年の4月の学校再開に向けて、教育委員からも秋田の研修会に行っていました。ありがとうございます。昨夜も改修委員会には星委員に出席していただきました。本当に遅くまでご議論いただきまして、おかげさまで報告書も素案として出させていただきましたし、認定子ども園のほうも議案は出させていただいたところでもあります。ゆうべ初めて出したせいもあってなかなか決まらなかった部分もありますけれども、いい議論になったのかなと思います。

30年の4月の学校再開に向けて、今設計を国際航業さんに発注しまして、今日は村長の初登庁でありましたけれども、午後から第1回目の顔合わせということで、体制なり今後の日程など確認をしたところでもあります。これから2月までにハードのほうは設計をしていきますので、設計積算をして工事費を出して、また

国のほうに工事費のお金をとりに行く。それににかかる予算を3月分議会の当初予算に上げて、議会に承認をもらう。さらには、29年の4月から工事に入る予定であります。これから教育の内容も、武藤主事に今、教育内容の素案をつくっていただいておりますけれども、これから校長会、次に学校運営協議会にかけて、最終的には、ここの教育委員会にかけてご了解をもらった後、議会に上げるという形で今後進めていきたいと思っております。このように順を追って進めていきたいと思っておりますので、ご理解をお願いできればと思います。

本日の提出議案は、あしたの臨時議会に諮ります補正予算を上げております。以上、挨拶も含め提案理由の説明も含めてさせていただきましたので、よろしくお願いいたします。

まず、日程第1として挨拶を終わらせていただきます。

8 会期の決定及び書記の指名について

教育長 次に、日程第2、『会期の決定及び書記の指名』でございます。

会期は本日1日間、書記は村山課長にお願いしたいというような内容でございます。よろしいでしょうか。

全 員 異議なし。

教育長 それではよろしく申し上げます。

9 平成28年8月定例教育委員会会議録の承認について並びに平成28年9月定例教育委員会会議録の承認について

教育長 次に、日程第3、28年8月の定例教育委員会の会議録の承認並びに9月の定例教育委員会の会議録の承認についてを議題といたします。

それぞれ議事録につきましては、前もって送付をさせていただきましたが、大分整理した内容となっておりますので、ご了解いただければと思います。いかがでしょうか。

星委員 内容ではないのですが、文がつながってしまっているとか、そういうところは気にしないでいいのですか。むしろ左側に発言者の名前が来て下になど、ところどころつながっているのですが、改行するところが違ったりするとか、そういうことは気にしなくても良いのでしょうか。

教育長 その辺の細かなところについては言うていただければ、直したいと思っております。それでは、会議録については承認をいただいたというようなことでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。それでは、会議録についてはご承認をいただいたということで、次に移りたいと思っております。

10 教育長提案理由説明

教育長 日程第4につきましては、教育長の提案理由の説明であります。挨拶の中で一緒にやらせていただきましたので、省略をいたします。

11 議案第22号 10月臨時議会提出議案について

教育長 次に、日程第5、議案第22号、10月28日の臨時議会の議案についてご説明をお

願います。

教育課長 お手元にA4の横型のもので、予算資料をつけさせていただきました。

(予算資料説明)

教育長 説明いただきました。ご意見、ご質問あればお願いいたします。

この予算は実際、学校再開に向けて建てる建物のボーリングを2カ所ずつやるということです。

教育課長 直近の例でいきますと、統合診療所があります。あそこは支持地盤が出るまでに15メートルぐらい掘ったそうです。かなり深い盛り土です。役場が建っているところは切り土です。昔の地形を知っている方はわかるのですが、役場のところから、花井さんの前の辺から下がって、田んぼが沢筋に伸びたところなので、そこをずっと調整池のほうに向かって盛り土をしたという格好なので、ですから今、住宅が建っているところと、それから役場の辺は切り土なのですけれども、グラウンド側を上がってくると盛り土が多いということで、直近の統合診療所のデータをもとにして試算をしております。場合によってはこれより安く上がるかもしれません。

教育長 支持地盤というのは、ボーリングをしていって固い層が出た所ということです。それが統合診療所は15メートルも入っていったということです。

ご意見ございますか。

高倉委員 あの場所は、昔、ごみ置き場だったんですよね。

教育課長 それは今の特別養護老人ホームの南側です。あそこについては廃棄物の内とれるものは全部とって、その後、とり切れないものについては埋め立てをして、現在も何本かのパイプを入れてガス抜きをしています。

特養の南側の部分については、石ボロ坂トンネルを掘るときに出た石で埋め立てをして整地をしております。あそこはかなり広い宅盤ができていました。ただ、全面盛り土ということはわかっていますし、もともと一般廃棄物の処分場だったというのがわかっているので、建物について建てられません。ですので、例えば運動公園にするとか、それから駐車場とか、そういった利用のみに限定されて今後使っていくことになります。

教育長 大分低かったのですけれども、今は随分埋め立てられたので、特養と大体同じ高さに上がってきましたね。よく休日あそこを通ると、工事のトラックがいっぱいとまっています。

高倉委員 済みません、昔のごみ置き場というイメージしかなかったものですから。

教育長 ごみ置き場はこっちの学校側じゃなくて、特養の横です。

教育課長 あそこの処理が全て終わったのは、センター地区を造成した時です。センター地区エリアが決まった段階で、あそこの一般廃棄物処分の部分については全て撤去しました。もちろん古いものもあってとり切れなかったところがありましたが、それについては万が一のことを考えてガス抜きをしながら、今管理をしているという状況です。

教育長 よろしいでしょうか。

高倉委員 ありがとうございます。

教育長 そのほかございますか。

なければ、議案第22号、10月の臨時議会提出議案についてご承認ということでよろしいでしょうか。

全 員 はい。

教育長 ありがとうございます。

12 諸報告について

教育長 次に、日程第6、諸報告についてお願いいたします。

3ページのほう、資料をお開きください。主要な行事日程等について報告、それから予定を述べさせていただきます。

(11月中の日程について報告)

生涯学習課長 (文化祭の作品数について報告。)

教育長 10月の23に飯樋校の紅葉祭がありました。また、あしたの10月28の臨時議会が抜けております。

教育課長 そうですね、済みません追記願います。

教育長 東成瀬の教育長の講演会を21日に予定していたのですが、日程変更となりました。これは前々からずっとお願いしていた件ですけれども、先生方を初め保護者の皆さんにも聞いていただきたいということで、ぜひ教育委員の皆さんにも、多くの人を誘っていただければと思います。

日程についてはよろしいでしょうか。

全 員 はい。

教育長 次に、中学校等の改修計画についてお願いいたします。

教育課長 中学校改修計画につきまして、A3の資料をつけさせていただきました。今までの進捗ということもあわせてご報告を申し上げます。

(中学校改修計画の進捗状況について説明。)

生涯学習課長からもあればお願いします。

生涯学習課長 (スポーツ公園エリアの状況について説明。)

教育長 改修についてご意見、ご質問のある方。

菅野委員 9月29日に、村民の有志が集まりました。そのときの意見で、飯樋の行政区の方より、「実際、今、学校のほうの改築をして再開をするということで進めているようなものだけでも、中学校以外の、例えば飯樋小学校だとか、草野小学校だとか、白石小学校、それをどういうふうに利用するのか。実は飯樋の行政区としては、あの小学校をこんなふうに使えたらいいなということも考えていたのだけれども、村としてそれをどういうふうに考えているのか。」という意見が出ました。その時に、今回そういった意見が出たということは伝えておきますが、どうぞ役場、教育委員会のほうに意見を出してくださいと答えておきました。ですから、そういった住民側の自発的意見が実はございますので、そういうところを何かの形で聞けるようにしていただけたら良いなというように思います。

教育長 今後は、改修に向けての交付金を申請する際に、まだまだ内容を詰めなければいけませんので、今お話しいただきましたように、多くの方から意見をお聞きして進めたいと思います。

村としては、クリニックのサテライト的な事も検討しています。今までデイサ

ービスなどを行っていましたが、そういったことにも使えるかなと。あそこの建物についてはもったいないですから。

ただ、まずはコミュニティーの中心に、飯樋4区の中心にしていってほしいんじゃないかとは思っています。学校については、これからの使い道を考えていきます。

菅野委員 白石にしても草野にしても、そういうことって非常に大切な事だと思うんですね。たまたまあのときは飯樋の方がそんなふうにおっしゃっていたのですが、住民側からこういった意見が出てくるのは非常に良いことだと思いますので。

教育長 注意をして、その辺は計画に入れていきたいというように思います。そのほかよろしいですか。

それでは、次にスクールバスの購入について説明をお願いします。

教育課長 資料は用意してございません。現在、スクールバスの購入を検討しておりますので、この予算については当初予算で計上しておるものでございます。

(スクールバス購入事業について説明)

教育長 現在、スクールバスは何台ありますか。

教育課長 8台あります。

教育長 民間に委託しているのは何台ですか。

教育課長 民間には5台頼んでいます。

教育長 5台ですね。合計で13台走っていると。そのうちのこの8台の1台を新しいものにするとということね。

教育課長 そうです。大型バスを更新します。一番大きい、緑色のバスですね。

教育長 だんだん小さくしていくということですか。

教育課長 そうです。人数が少ないというのもありますし、福島市内では小回りがきくほうがいいので。

教育長 更新するバスは何人乗りですか。

教育課長 50人程度です。

教育長 50人乗りを、買いかえと同時にだんだんと小さくしていくということで、25人のマイクロバスの4輪駆動のものを購入していきたいということですね。

教育課長 はい。ただ、大型については何台かは残したいと思っています。というのは、学校行事等で出かける際に、絶対大型って必要なときがありますので、マイクロでは役に立たないときもありますから、大型は何台か残しつつ更新していきます。

教育長 その辺の方針もきちんと出して協議しておかないといけませんね。これは教育委員会の方針なのかという話になりますので、その辺は整理をして出したいと思います。よろしいですか。

次に、中学校の博報償受賞について説明願います。幼稚園の募集について、教育ビジョンについて説明願います。

教育課長 中学校の博報償受賞についてご報告を申し上げます。

(博報償受賞について報告)

教育長 よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

ありがとうございます。それでは、幼稚園の募集について説明願います。

教育課長　こちらは資料を用意しておりません。

10月31日に来年度入園する児童向けの体験入園がございます。未就園児の園舎開放事業があり、こちらの中で、まずはこういったPRをしていきたいと考えております。もちろん広報やホームページ、そのほかでもご案内をしていくというふうになります。来年度予算という形になりますので、議会に対しても事前説明をすることとなります。

教育長　幼稚園の申し込みについては、あしたの議会の全員協議会に説明をして了解をもらって募集をかけたいというようなことでございます。よろしいでしょうか。

全　員　はい。

教育長　それでは、最後に教育ビジョン作成のための、教職員のアンケートについて説明願います。

指導主事　別冊をご覧ください。までの星プロジェクト教職員アンケートです。

(教育ビジョン及びアンケートについて説明)

教育長　どうでしょうか。アンケートにつきまして、流れも、今後の日程についても、先ほどご挨拶でお話したように、教育委員会にかけて、最終的には議会に出すようにいたします。

そのほか、よろしいですか。

全　員　はい。

13 その他

教育長　その他、何かあればお願いします。

菅野委員　一ついいでしょうか。ある方に、教育委員会会議録について、村のホームページにアップされていないというメールをいただいていたと思うのですが、どうなりましたか。

教育課長　メールをいただいた方については、その後直接教育委員会に來られてお話しもしております。会議の経過もあって、いろいろと整理が必要なこともあり、なおかつようやくそろったのでアップしましたよということで説明をしております。

何で遅くなったのか、その理由が聞きたいということで何度か教育委員会に來られたので、その都度、議事録がこういうふうに整理されてきていますので、委員全員に署名をいただいたらホームページにアップしますということで、現在は既にアップしております。

次は、8月、9月の会議録については、きょう了解をもらいましたので、すぐにでもアップしたいと思います。

教育長　あとはよろしいでしょうか。

星委員　スクールバスにドライブレコーダーを付けたというお話を聞いたのですが。

教育課長　はい、付いています。

星委員　それをつけた目的というのは、どういった内容ですか。

教育課長　安全管理です。

星委員　どちら側のですか。運転手の目線と中を移すものもありますが。

教育課長　どちらもです。

星委員　バスの中ですか。

教育課長 対外的なこともありますし、中もあります。ドライブレコーダーは両面映るようになっていて、まず真正面側と、それから車内と、両方あります。例えば子供がバスのけがをした場合、急ブレーキでけがをしたのか、あるいは友達同士でぶつかり合っていてけがをしたのかわからないというのがありますし、それから大きな飯館村のバスが走っていると、危険な運転をしたわけではないのに苦情が来たりしますので、そういったことの対策ということでも、昨年つけました。

星委員 通常市販しているものは、中にはSDカードがあって、それで録画して自動的に上書きされていくのですけれども、そのデータの管理というのはどういうふうにしているのですか。

教育課長 自動で上書きするタイプです。

星委員 1日分とか2日分データがあったとしても、例えば3日後に何か苦情があったときは追えないという感じですか。

教育課長 設置したものは、1週間分ぐらいは撮れるだけのメモリーがあります。

星委員 それにかかわるところで、バスの中の状態がかなり記録されているので、あとは運転手とか助手さんも多分見られているという感じで気にすると思うのですけれども、バスの中の過ごし方って、聞いた話なのですけれども、結構いろいろ助手さんとか運転手さんによって、厳しさが違うみたいなのなのですけれども、そういうので何かこうバスの中の過ごし方みたいな案内とか、そういうのはあるのですか。基準というか。

教育課長 基準というのは特にはないです。ただ、基本的には全部着座です。立って歩くことがないようにしています。

指導主事 学校で指導しています。

基準といいますか、必ずシートベルトを締めるとか、それはきちんとしております。中には守れない子もおりますが、指導をしております。

佐藤委員 村内、避難前なのなのですが、1年に1回は教員が全員乗って、全路線の状況を確認するということを行っていましたが、今はやっていないんですか。

指導主事 今は教員が年に2回か、それぐらい乗っていますね、全線。

佐藤委員 いろいろな子どもがいるので大変ですが、その辺の状況を見るためにね、また戻ってからも、そういうことが広がっていけばよいのですが。

教育長 そのほかございますか

全 員 ありません。

教育長 それでは、次回教育委員会の日程について協議いたします。

次回の教育委員会定例会は、11月28日、月曜日、午後3時からということでしょうか。

全 員 はい。

教育長 ではそのように決定いたします。

以上で10月の定例教育委員会を終了いたします。ありがとうございました。

午後7時00分 閉会

上記のとおり相違ありません。

教育長

中井 栄

教育委員（教育長職務代理者）

佐藤 安弘

教育委員

菅野 ワニ

教育委員

高倉 文子

教育委員

星 弘幸

書記：教育課長 村山 宏行

193

194

195

